

広報

No.759

dizumi

平成19年10月15日 発行

編集・発行

〒771-1292

徳島県藍住町企画調整課

Tel. 088-637-3124 (毎月15日発行)

印刷 グランド印刷株式会社

あいずみ

10月号



高く澄んだ水晶の空
落日に茜色の羊雲
色なき風は花を揺らし
いつもの小径に漂う金木犀
遠く見える山々は錦の支度に忙しく
昔日の面影残し、薄紅化粧

枯葉が多くなった桜づつみ公園



今月の主な記事

おどる国文祭イベント	P 2~3
後期高齢者医療制度	P 4
9月議会	P 5
平成18年度特別会計決算状況	P 6~7
守れ人権 許すな差別	P 13
情報NOW	P 14~18

住民の動き

平成19年9月末現在()内は前月比

人 口	32,931人(+11)	15歳未満	5,422人(+6)
男	15,841人(+4)	65歳以上	4,799人(+15)
女	17,090人(+7)	平均年齢	39.82歳
世帯数	11,743戸(+8)		

第22回国民文化祭・とくしま2007

戦国浪漫・勝瑞探訪 ～よみがえる三好氏の文化～

室町時代から戦国時代にかけて、畿内と直結した文化都市として発達した勝瑞。

特に、戦国時代の阿波国主三好義賢は、茶人武将としても有名で、堺の豪商などを招いてたびたび茶会を催しており、そうした文化的活動の一端が発掘調査によってよみがえってきました。

シンポジウムや企画展示を行い、三好氏の文化的活動、特に茶の湯の文化を紹介すると共に、現地では発掘現場見学や史跡ウォークなどを開催します。当時の勝瑞を体感してください。



10/27 土 勝瑞フェスティバル

○史跡ウォーク

守護町勝瑞歴史ウォーク ～兵どもが夢の跡～
開催時間 午後1時～3時

勝瑞館跡 → 勝瑞城跡 → 渡し → 伝持明院跡 →
堤跡 → 伝見性寺跡 → 地福寺 → 馬木の道標 →
大麻街道 → 守護館跡推定地 → 西町 → 船戸 →
北千間堀 → あみだ橋の板碑 → 妙蓮寺跡 →
正貴寺跡 → 讃岐街道 → 観音寺 → 勝瑞館跡
(所要時間：約2時間、全行程：約5km)

○発掘現場の見学

開催時間 午前10時～午後4時

○発掘現場説明

開催時間 第1回 午前10時～11時
第2回 午後3時～4時

○昔の遊び

開催時間 午前10時～午後4時
内 容 竹とんぼ遊び、竹とんぼ作り、
独楽回し、スゴロク、羽根つき、
蹴鞠

開催場所 勝瑞館跡発掘現場周辺

○蹴鞠大会

開催時間 午前10時～正午
開催場所 勝瑞館跡発掘現場周辺

○茶 会 **要入場整理券**

開催場所 勝瑞館跡発掘現場周辺

***当日は、出店がなります。また、正午頃には蕎麦米汁が振る舞われます。**

10/28 日 シンポジウム

記念講演 午後1時～2時30分

「よみがえる三好氏の文化」

講師：小和田 哲男氏（静岡大学教授）

パネルディスカッション

午後2時40分～4時30分

【コーディネーター】

須藤茂樹氏（徳島市立徳島城博物館学芸員）

【パネリスト】

小和田哲男氏（静岡大学教授）

福家 清司氏（文化庁主任調査官）

福原 健生氏（徳島造園学会主宰）

重見 高博氏（藍住町教育委員会学芸員）

開催場所

藍住町コミュニティセンター 町民シアター

参加費 無料 要入場整理券

10/13 土～28 日 企画展示

開催場所 藍住町コミュニティセンター

展示解説 10月21日（日）午後2時から

10月28日（日）午後4時30分から

展示構成

- 1 三好氏の歴史
- 2 埋もれていた戦国城下町
- 3 戦国大名のくらし
- 4 よみがえる三好氏の文化
- 5 映像展示（徳島大学との共同研究により作成した勝瑞の復元映像を展示します。）

阿波の国 文化ふれあう ゆめ・ひと・みらい

シンポジウム「藍と文化と吉野川」

～お帰りなさい 阿波藍の郷へ～

11/3 土

開催時間 午前9時～午後4時

要入場整理券

国文祭まで
あと**12日**
だよ



○藍染作家による藍染めセミナー

場所 緑の広場管理棟

①午前9時30分から 講師 矢野藍秀氏（藍染作家）

②午前11時から 講師 原田史郎氏（藍染作家）

○シンポジウム 基調講演「藍と文化と吉野川」

場所 藍住町コミュニティセンター 町民シアター

午後1時から

講師 三好 昭一郎氏（元藍の館館長・文学博士）

○パネルディスカッション

テーマ 藍を染めるひと、売るひと、着るひと

場所 藍住町コミュニティセンター 町民シアター

午後1時45分から

コーディネーター

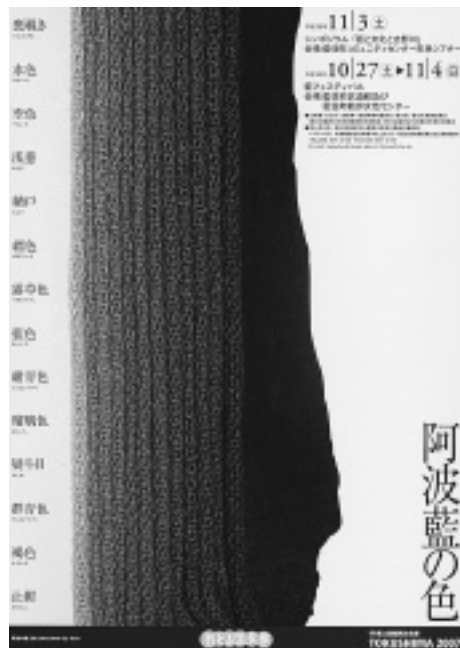
富山 弘基氏（「染織と生活社」元編集長・きもの学会常任理事）

パネリスト

市田ひろみ氏（服飾評論家）

諏訪 好風氏（野乃花染工房 主宰）

伊藤 廣明氏（京ごふく(株) 糸り善取締役商品部長）



藍フェスティバル

～来て 見て 楽しんで 染まってみたいへんで～

10/27 土 ～ 11/4 日

開催時間 午前9時～午後5時（※最終日午後4時まで）

○公募作品展

全国から募集した藍染め作品を展示します。

開催期間 10月27日(土)～11月4日(日)

開催場所 武道館・勤労女性センター

○招待作家による特別展示

秋山精子氏（藍染研究家）、佐藤光夫氏（陶芸家）、
原田史郎氏（藍染作家）、古庄紀治氏（藍染作家）、
矢野藍秀氏（藍染作家）

開催期間 11月2日(金)～4日(日)

開催場所 藍住町コミュニティセンター

○全国阿波藍染織作家協会展

開催期間 10月27日(土)～11月4日(日)

開催場所 武道館

○藍染め体験コーナー、紅花染め体験コーナー

（友好都市の山形県河北町の協力）

開催日 11月4日(日)

開催場所 緑の広場管理棟前

開催時間 午前10時から（先着順）

○藍を使った「かかし」コンクール

開催日 11月4日(日)

開催場所 緑の広場

開催時間 午前10時から

○藍の歴史探検ツアー

開催日 11月4日(日)

開催時間 ①午前10時から

②午後2時から

要入場整理券

老人保健制度が平成20年4月から後期高齢者医療制度に変わります

これまで、国民健康保険、健康保険組合や共済組合などの医療保険制度に加入しながら「老人保健制度」で医療を受けていた方は、平成20年4月から新たな医療保険制度となる『**後期高齢者医療制度**』で医療を受けることになります。

後期高齢者医療制度の運営は、徳島県内すべての市町村が加入する「徳島県後期高齢者医療広域連合」が行います。

対象となる方

◎徳島県内に居住する**75歳以上の方**

◎65歳以上75歳未満のねたきり等一定の障害があり広域連合長が認定した方

病院等で提示する被保険者証

現在 健康保険被保険者証 2枚
老人医療受給者証 2枚

平成20年4月から 後期高齢者医療被保険者証 1枚

病院等の窓口での自己負担

一般の方…………… 1割負担

現役並の所得のある方…… 3割負担

※ 給付や保険料に関することは、該当者に個人通知します。

問 保健衛生課 (☎ 637・3115)



藍寿苑給食 来年4月から民間委託

町では集中改革プランに盛り込んだ給食業務の民間委託を最も効率的で業務の質の高いものとするため、給食民間委託推進協議会を設け、様々な課題や問題点を整理しながら、検討を重ねてきました。



その結果、平成20年度から藍寿苑給食業務の民間委託を始めることとし、このほど第6回推進協議会で、計画の最終案を取りまとめ「藍寿苑給食民間委託基本計画」を策定しました。また、議会にもその内容を説明しました。

この計画書の詳しい内容は町ホームページまたは企画調整課窓口でご覧いただけます。

問 企画調整課 (☎ 637・3124)

9月議会



平成19年第3回議会定例会は9月10日に開会し、町長提案の9議案と議員提案の3議案を原案のとおり可決し、20日に閉会しました。

一般会計 7千2百万円を補正

10日 上程議案等

◆平成18年度藍住町国民健康保険事業会計決算の認定（別記報告）

◆同老人保健事業会計決算の認定（別記報告）

◆同介護保険事業会計決算の認定（別記報告）

◆同藍寿苑介護サービス事業会計決算の認定（別記報告）

◆同水道事業会計決算の認定（別記報告）

◆同下水道事業会計決算の認定（別記報告）

◆平成19年度藍住町一般会計補正予算（歳入歳出ともに7千2百万円増額し、予算の総額を84億6千2百万円とする）

◆政治倫理の確立のための藍住町長の資産等の公開に関する条例の一部改

正（郵政民営化法等の施行及び証券取引法等の一部改正に伴う条例改正）

◆土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出（以上町長提案）

14日 一般質問

小川幸英議員、古川義夫議員、永浜茂樹議員、喜田敏夫議員、西岡恵子議員、林茂議員の6氏が登壇、行政全般に関する質問を行いました。（一般質問の内容は11月発行予定の「議会だより」でご覧ください。）

20日 上程議案等

◆固定資産評価審査委員会委員選任の同意（山田俊昭氏を再任）（町長提案）

◆藍住町議会委員会条例の一部改正（議員定数の削減に伴う常任委員会

の名称及び委員の定数等の改正）

◆道路整備の推進と道路財源の確保に関する意見書

◆割賦販売法の抜本的改正に関する意見書（請願採択）（以上議員提案）

◆人権擁護委員候補者の推薦（町長からの諮問）

固定資産評価審査委員会委員

再任 山田 俊昭氏 64歳 奥野



任期は、平成19年10月12日～平成22年10月11日

教育委員長を再任

9月25日に開催された定例教育委員会で、任期満了に伴う教育委員長に奥村康人氏（奥野）を互選しました。



任期は、平成19年10月1日～平成20年9月30日

人権擁護委員に中野氏

10月1日から、新しく中野稔氏（笠木）が人権擁護委員に委嘱されましたので、お知らせします。

人権擁護委員は、人間が幸福な人生を送るうえで、最も大切な権利である人権についての相談に応じています。相談は無料で、秘密は固く守られますのでお気軽にご相談ください。

中野 稔氏



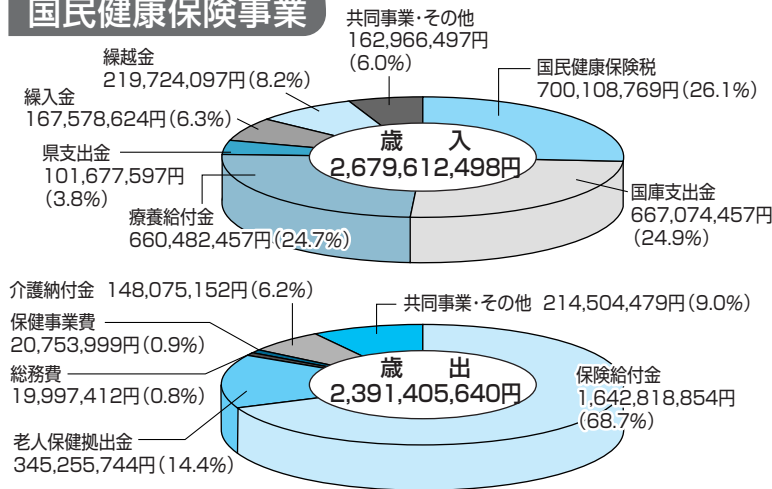
笠木字中野51番地

（☎ 692・2041）

任期は、平成19年10月1日～平成21年9月30日

平成18年度 特別会計決算状況

国民健康保険事業



実質収支に関する調査

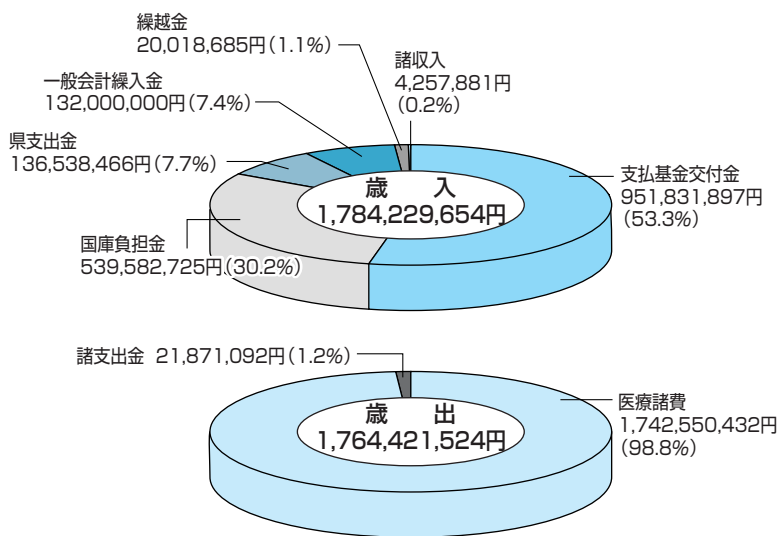
区 分	金 額
1. 歳 入 総 額	2,679,612,498円
2. 歳 出 総 額	2,391,405,640円
3. 歳 入 歳 出 差 引 額	288,206,858円
4. 翌年度へ繰越すべき財源	0円
5. 実 質 収 支 額	288,206,858円
6. 実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入金	0円

平成18年度一人当たりの医療費 (近隣町村との比較)

(単位: 円・%)

	藍住町	対前年度比	A 町	対前年度比	B 町	対前年度比	C 町	対前年度比	県下平均	対前年度比
若 人	216,719	98.47	250,840	96.75	217,714	100.97	239,967	97.87	281,233	101.64
退 職 者 等	426,963	97.53	412,322	95.34	402,591	93.54	386,757	86.09	430,241	101.95
老 人	810,202	108.66	747,309	102.48	880,081	107.03	810,046	114.13	816,738	100.83

老人保健事業



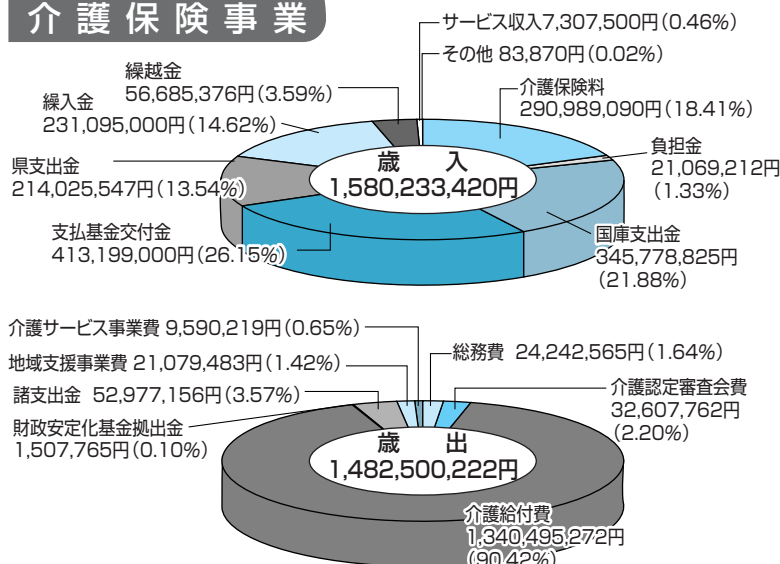
老人保健 1人当たりの医療費

	平成18年度	対前年度比
藍 住 町	807,335円	105.9%
A 町	792,583円	106.9%
B 町	899,594円	107.6%
C 町	768,667円	102.8%
県 下 平 均	819,747円	100.4%

実質収支に関する調査

区 分	金 額
1. 歳 入 総 額	1,784,229,654円
2. 歳 出 総 額	1,764,421,524円
3. 歳 入 歳 出 差 引 額	19,808,130円
4. 翌年度へ繰越すべき財源	0円
5. 実 質 収 支 額	19,808,130円
6. 実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入金	0円

介護保険事業



1人当たりの介護給付費

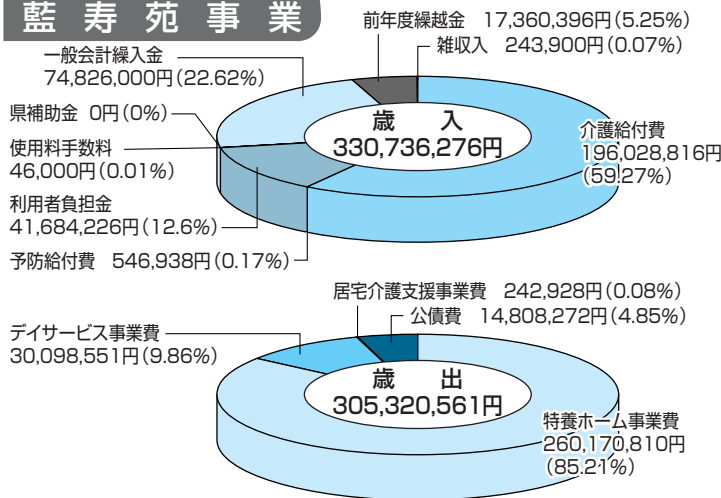
	居宅介護	施設介護
藍 住 町	1,177,167	3,428,051
A 町	1,015,497	3,413,833
B 町	1,116,117	3,455,388
C 町	1,135,769	3,254,153

実質収支に関する調査

区 分	金 額
1. 歳 入 総 額	1,580,233,420円
2. 歳 出 総 額	1,482,500,222円
3. 歳 入 歳 出 差 引 額	97,733,198円
4. 翌年度へ繰越すべき財源	0円
5. 実 質 収 支 額	91,853,198円
6. 実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入金	0円

平成18年度 特別会計決算状況

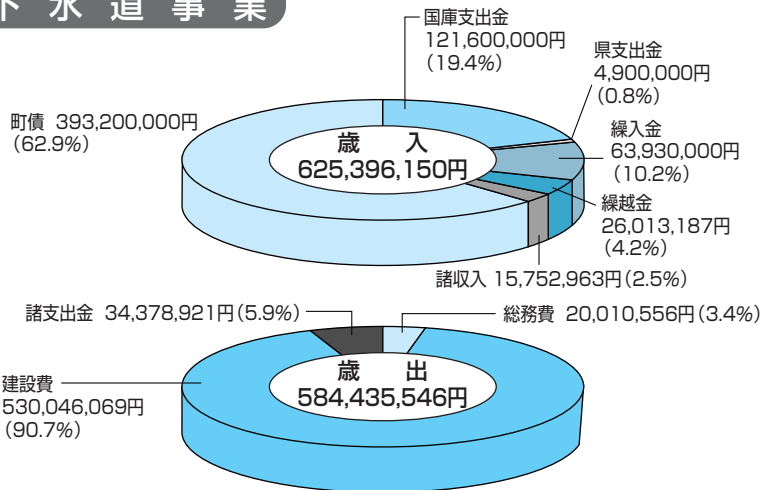
藍寿苑事業



実質収支に関する調査

区 分	金 額
1. 歳 入 総 額	330,736,276円
2. 歳 出 総 額	305,320,561円
3. 歳 入 歳 出 差 引 額	25,415,715円
4. 翌年度へ繰越すべき財源	継続費通次繰越額 0円 繰越明許費繰越額 0円 事故繰越し繰越額 0円 計 0円
5. 実 質 収 支 額	25,415,715円
6. 実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入金	0円

下水道事業



実質収支に関する調査

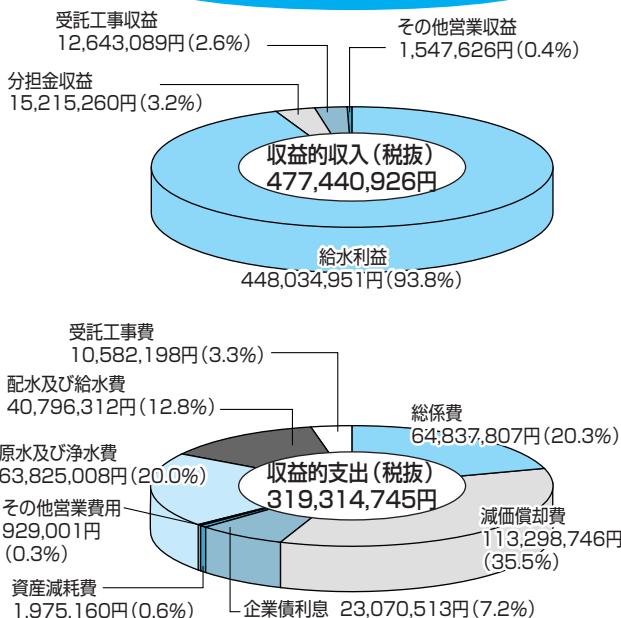
区 分	金 額
1. 歳 入 総 額	625,396,150円
2. 歳 出 総 額	584,435,546円
3. 歳 入 歳 出 差 引 額	40,960,604円
4. 翌年度へ繰越すべき財源	継続費通次繰越額 0円 繰越明許費繰越額 21,040,000円 事故繰越し繰越額 0円 計 21,040,000円
5. 実 質 収 支 額	19,920,604円
6. 実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入金	0円

繰越明許費繰越金 21,040,000円
内訳 国庫補助金 0円
起 債 0円
一 般 財 源 21,040,000円

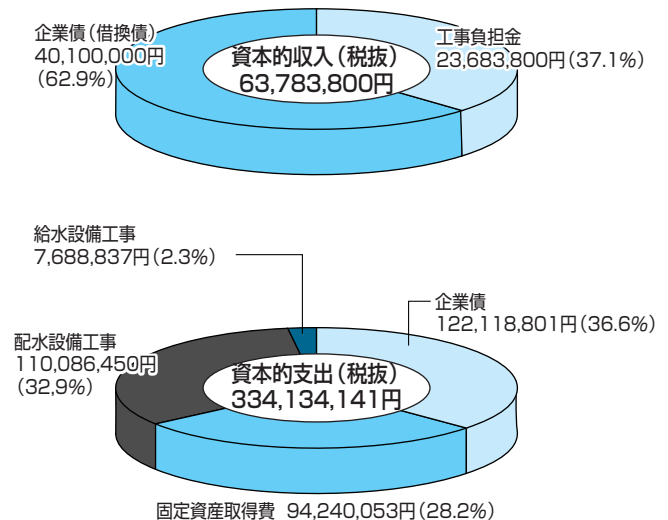
水道事業

給水人口 32,908人 給水戸数 10,143戸 年間総配水量 4,685,628t 有収率 91.44%

1. 収益的収支の内訳



2. 資本的収支の内訳



指定ごみ袋無償配付事業がスタート

乳児の紙おむつ用 12月1日から支給

9月1日から指定ごみ袋制を実施し、町民の皆さまには、ごみの分別や減量にご協力いただいておりますが、指定ごみ袋制を導入するにあたり、家計に対する負担割合が高い生活弱者や日常的に紙おむつを使用し、一般家庭より多くのごみを排出しなければならぬ世帯を対象に燃やせるごみの指定袋を平成20年4月1日から無償交付を予定しています。少子化対策（子育て支援）の一環として、新生児から1歳未満の乳児がいる世帯については、本年12月1日から無償交付を実施します。



対象世帯と交付方法

- 12月1日以降、出生届をされる保護者世帯は、出生届時に住民課で交付します。
- 11月30日以前に出生届を出された方で、平成18年12月1日以降に生まれた乳児の保護者世帯は、子育て支援事業藍住町指定ごみ袋無償交付券を12月上旬に送付します。福祉課窓口で指定ごみ袋と引き替えてください。ただし交付券は3月31日期限ですのでご注意ください。
- 無償交付は、交付要件ごとなり数量となります。
- 新生児に対する交付事業以外の無償交付の詳細は2月広報でお知らせします。

*ごみ分別ガイドブック「許可業者一覧表」（P6）の（有昭興産の電話番号が（☎692・8199）に変更となりました。

清潔で美しい町に

町では、環境ボランティアの方と町職員が協力して、道路、公園の清掃活動をしながら、「ごみのポイ捨て」や「飼い犬のふんの放置」の防止を呼びかける活動を行います。環境ボランティアへの応募をお待ちしています。

活動実施期間 11月1日～30日
活動実施日 毎週火曜日・木曜日
 午後4時～5時

活動場所 正法寺川公園・東中富桜つつみ公園・各小・中学校周辺
活動内容 町職員と協力し、道路、公園の清掃活動を行いながら空き缶やたばこのポイ捨て、犬のふん害防止などの呼びかけを行う。
申込期限 10月25日（木）
問 生活環境課
 （☎637・3116）

ごみ出しルール

環境ボランティアが活躍



9月1日からの指定ごみ袋制に併せ、地域のごみ集積所の悪い場所、環境ボランティア、シルバー人材センター、町職員60人（氏名（フルネーム）の記入のない袋には目的を説明し記入してもらうなど、正しいごみ出しルールの呼びかけを行いました。環境ボランティアの皆さん、ご協力いただきありがとうございました。

平成20年度 臨時職員募集

町では、臨時職員登録の受付を行います。登録された方の中から、必要に応じて臨時職員等として雇用します。

1 職務内容

一般事務、看護師（ナースバンク）、保育士、幼稚園教諭、調理員、介護員、作業員（ゴミ収集・発掘作業）など

2 資格

看護師、保育士、幼稚園教諭については資格を有する方

看護師・保育士・幼稚園教諭 60才未満

一般事務・調理員・介護員 65才未満

作業員 原則として 70才未満

※ 藍住町の町税及び国民健康保険税の滞納がないこと

3 賃 金（19年度参考・日額）

6、400円：一般事務、調理員、介護員、発掘作業員

7、000円：保育士、幼稚園教諭

8、500円：看護師、ゴミ収集作業員

4 登録有効期間

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

5 採用時期

平成20年4月1日以降、必要に応じて随時

6 登録方法

市販の履歴書1通（写真貼付のもの）および「町税等の納税状況調査同意書」

を総務課に持参または郵送してください。また、郵送による申し込みの場合は、封筒の表に「臨時職員登録」と記入してください。

※ 保育士・幼稚園教諭・看護師については、資格証等の写しを添付してください。

※ 履歴書には、希望職種を記入してください。

※ 「町税等の納税状況調査同意書」の様式は町のホームページからダウンロードできます。

7 受付期間

10月18日（木）～11月16日（金）
午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く。）

8 採用方法
書類選考及び面接（採用する場合のみ連絡します。）

9 その他

・平成19年度中に登録された方についても、希望される場合は20年度も新しく登録する必要があります。

・提出いただいた履歴書は返却できません。ご了承ください。

10 お問い合わせ

〒771-1292
板野郡藍住町奥野字矢上前52番地1
総務課（☎637・3111）

戦没者追悼式

～11月11日～

平成19年度戦没者追悼式を11月11日（日）午前10時から町民シアター（役場4階）で行います。

新しく藍住町に転入された戦没者遺族の方は、お申し出ください。

【申・問】 福祉課（☎637・3114）

木造住宅の耐震診断を受けて耐震改修をしませんか

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

本町では、このような被害をなくすために、昭和56年以前に建てられた木造住宅について、耐震化を進めるため

7月16日に発生した新潟県中越沖地震では、11人の尊い命が犠牲になりました。この11人のうち、9人が家屋の倒壊による圧死であり、建物の耐震化で防ぐことができた犠牲でした。

今月の納税

¥¥¥¥¥

10月は、町県民税（3期）と国民健康保険税（4期）と介護保険料（4期）の納付月です。

納期限は、10月25日です。

納め忘れのないよう注意しましょう。

口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

【税・介護保険料の納付は口座振替をご利用ください】

● 便利です。

納期限に指定口座から自動的に引

納期限に指定口座から自動的に引

納期限に指定口座から自動的に引

納期限に指定口座から自動的に引

納期限に指定口座から自動的に引

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

【問】 総務課（☎637・3111）

吉野川下流域農地防災事業南部幹線水路 (富吉工区その1)工事

- 1 工事区域 下図参照
- 2 工事期間 平成20年3月まで(予定)
- 3 工事概要 管渠推進工
(延長約640m)

工事期間中は、工事区域内で、町道の片側通行等の交通規制を実施する予定です。

近隣にお住まいの方や道路を通行される方にはご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

問

○施工者

青木あすなる建設(株)農政富吉作業所

(☎ 693・2858)

○発注者 中国四国農政局四国東部農

地防災事務所 (☎ 672・5252)

○建設産業課 (☎ 637・3122)



予約制による年金相談

○予約申込(徳島北社会保険事務所)

平日 午前8時30分～9時30分

午後4時15分～5時15分



毎週月曜日 午後5時15分～7時

まで時間を追加

第2土曜日 午前9時30分～午後4時

*予約を受付する際には、氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容等について確認させていただきます。

申・問 徳島北社会保険事務所

(☎ 655・0200)

奥野字前川バイパス道路供用開始 11月1日から

県が工事を進めている奥野字前川バイパス道路を、11月1日に供用開始をする予定です。

通行方法については左の地図のとおりとなります。

県徳島土木事務所・建設産業課



知っていますか?

建退共制度

この制度は、建設現場で働く方のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。

加入できる事業主 建設業を営む方

対象となる労働者 建設業の現場で働く方

掛金 月額310円
問 建退共徳島支部
(☎ 622・3113)

建退共ホームページアドレス

<http://www.kentaikyotaisyokukin.go.jp/>

赤い羽根共同募金にご協力を!!

10月1日から「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

『地域の福祉、みんなで参加』の全国統一スローガンを掲げ10月1日から12月31日までの3か月間共同募金運動を行います。地域の駐在員さんはじめ、班長さん並びに関係者の皆さまにはお手数をおかけしますが、ご協力よろしく願います。

共同募金運動の多様化を図る一環として、**自販機型募金箱**（ハートフルベンダー事業）が、桜づつみ公園入り口向かい、富吉児童館、西部児童館の3か所に設置されました。寄付していただいたお金は、町の地域福祉活動に活用させていただきます。ご利用、ご協力をよろしくお願いいたします。



日赤社費へのご協力
ありがとうございました。

5月から平成19年度日赤社費募集を行い、皆さまからお寄せいただきました2,877,620円をこのほど日本赤十字社徳島県支部へ全額納入いたしました。
お世話をいただいた地域の皆さんや関係団体の方々に心から感謝申し上げます。

社会福祉協議会

仕事と家庭、両立できる社会へ

10月は仕事と家庭を考える月間です。家族のための時間が少ないってなんだか、おかしくないですか？考えてみよう、仕事と家庭の両立。

厚生労働省
財団法人21世紀職業財団

平成20年度
徳島県県民手帳予約受付中

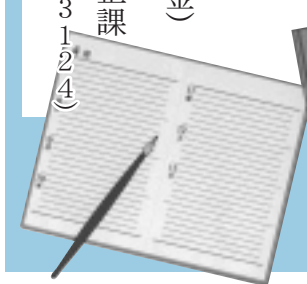
料金

一冊500円

申込締切
10月19日(金)

申 企画調整課

(☎637・3124)



秋季全国火災予防運動 11月9日(金)から11月15日(木)

— どの住宅にも必ず住宅用火災警報器の設置が必要です —

年間、6万件以上の火災が発生し、その半数以上を建物火災が占めています。

さらに住宅火災による死者数のうち、半数以上が就寝中の逃げ遅れによるものです。

そこで、2004年6月に消防法が変わり、家庭内での火災の発生をいち早くキャッチし、警報ブザーや音声によって知らせる**住宅用火災警報器の取り付けが義務付け**られました。

火災警報器はいざというときに効果を発揮するものです。次のことに注意し早急に取り付けましょう。

【設置期限】

	平成18年6月1日	平成23年6月1日
新築住宅	義務設置	義務設置
すでにお住まいの住宅	この間に設置しましょう	義務設置

【設置場所】

各寝室と寝室がある階の階段に取付が必要です。

【警報器の種類・金額】

煙を感知する**煙式**警報器です。

※ 住宅用警報器の**悪質販売**に注意しましょう。

【お問い合わせ】 第一消防署 (☎698・9904)

第二消防署 (☎692・2424)

予 防 課 (☎698・9902)



家族で見直そう！わが家の防火対策

1、たばこ

たばこの火は**700～800℃**もの高温です。

たばこの火は**消したつもりでも完全に消えない**ことがあります。水をかけるなどして、**確実に消えたことを確認**しましょう。

注意1 灰皿にはいつも水を入れておく。

注意2 吸い殻はこまめに捨てる。

注意3 寝たばこは絶対にしない。

注意4 灰皿にたばこを置いたままにしない。



2、コンロ

台所での**火災原因で最も多い**のがコンロです。

また、高温になると口火がなくても発火してしまう**天ぷら油火災**も注意が必要です。

注意1 コンロの側を離れるときは必ず火を消す。

注意2 コンロのまわりに物を置かない。

注意3 古くなったガスホースは使わない。

注意4 天ぷら油の加熱に注意をする。

注意5 IH電磁調理器を使用の際は取扱説明書をよく読む。

標語 「火は見てる あなたが離れる その時を」

板野東部消防組合

いつまでもお元気で過ごしてください 第31回 敬老のつどい

9月17日、第31回藍住町敬老のつどいが町民体育館で開催され、招待者や高井美穂衆議院議員、木南征美県議会議員などの来賓を含め、約500人が出席しました。当日は秋空が広がり、心地よい風が吹く晴天の一日となりました。

式典前のアトラクションでは、藍住中学校ブラスバンド部の演奏、北小学校の児童による阿波踊りと群読が披露され、出席者から大きな拍手がわきおこりました。あいずみスポーツクラブによる阿波踊り体操の指導も行われ、出席者全員で楽しみました。

式典ではダイヤモンド婚（25組）、金婚（69組）を迎えられた方に祝状と記念品の贈呈が行われたほか、北小学校6年生の新開雄介君、武井美佐さんから出席者代表者への花束が、同小6年生の北古賀美希さんからお祝いのこ

とばが贈られました。最後に招待者を代表して吉田眞造氏から「これから地域に貢献していきたい」と謝辞が述べられました。

高齢者の皆さんが来年も元気で敬老のつどいに出席してくれることを楽しみにしています。



藍住中学校ブラスバンド部の演奏



北小学校児童による阿波踊りの熱演



阿波踊り体操でリフレッシュ



謝辞を述べる吉田眞造氏

町内最高齢者

今村トクさん

（徳命・明治38年9月18日生まれ・101歳）



男性最高齢者

四宮幸男さん

（徳命・明治40年5月22日生まれ・100歳）



スポーツ少年団 アドプトプログラム



9月8日、スポーツ少年団員ら関係者約150人が集まり、吉野川河川敷運動公園の清掃活動を実施しました。各自でゴミ袋を持ち、公園周辺のごみ拾いを約1時間行っただ後、拾ったごみを正しく分別していきましました（写真）。集められたたくさんのごみの中には、真新しいぬいぐるみ等もあり、子どもたちから「どうして捨てるのかな」という声が聞かれました。

子どもたちが協力し、汗を流してごみを拾う経験は、環境問題を身近に学ぶ良い機会になっていると思います。また自然を大切にすることを養い、仲間との連携や友情、協調性や創造性などを育むこともできると思います。スポーツ少年団員としての様々な活動を通して、子どもたちが人間性豊かに成長していけるよう、今後も継続してほしいと思います。

藍住町スローガン

守れ人権 許すな差別

「障害者」、「障がい者」？



最近、新聞紙面や広報で、「障害者」という言葉を「障がい者」とひらがなで表記されているのを目にするようになりました。

響きも意味も同じこの言葉が、私のなかでとても気になる存在になっています。

「障害者」とは、障害者基本法にも定義されているように、身体等の障害があるために日常生活や社会生活に制限をうける人。その人自身の問題ではなく、障害のない人を中心につくられている社会のなかで、不利益を被っている人。このような考えで活動してきた私にとって、「害」だけを取り出して「がい」と言い換えることは、本来の意味も理解せずに、「障害」という単語

の「害」というマイナスイメージだけにこだわっているように思えてならなかったのです。

しかし、つい先日新聞に掲載されていた、ある障害者団体の啓発記事に「障がい」の文字を見て、その趣旨をうかがってみました。「害」という漢字は、理屈抜きで、感覚として不快な思いをもつ方もいるので仮名表記にしています。」との返事をいただきました。

「感覚として不快…」と言われれば、理屈で理解しようとしている私にとっては、それも一つの考えだ…と、認めるをえない心境になりました。

何人かの障害のある方々にも意見をうかがいましたが、「差別用語とはとらえていないし、気にならない。平仮名で書かれると、かえって強調されるような気がする。」といった意見が多かったのですが、「害」の文字を使わな

いでほしいという人がいることも、間接的にはうかがっています。

多くの人が何らかの違和感をもちながら、他によい表現が見つからないために使われている「障害者」という言葉…。誰もが納得のいくような言葉があれば、問題はないのですが、現実問題として、適当な言葉がない現在、「障害者」と「障がい者」が、私のなかで気になる存在であり続けそうです。

最後に、障害のある方から「よく「障害者」に対して「健常者」という表現をするけれども、「健常」って何が基準になっているんでしょうね。」と言われ、また一つ考えさせられました。みなさんも、気になる言葉を身近な人と話し合ってみてください。

福祉スポレク代表 長江 規子

人権標語

藍住西小学校児童作品

友達を 想う気持ち	大切だ	6年	上野 一奈
思いやり いじめが消える	ポイントだ	6年	奥野 綾美
友だちの 笑顔はほくの	たから物	6年	大戸井 響
なくそうよ いじめと差別で	流れる涙	6年	田村 野乃花



ストレッチ体操 & ニュースポーツ講習会

スポーツの秋！

だれでも気軽に楽しめます！

日時 10月22日（月）

午後7時30分～9時

場所 体育センター

内容 ストレッチ体操

インディアカ

カローリング



参加費 無料（申込も必要ありません）

*小さい子どもからお年寄りまで、ど

なたでも気軽に楽しめます。

主催 町体育指導委員会、教育委員会

問 教育委員会（☎637・3128）

みんなで歩こう会

我が町の史跡

訪ねよう



※今回は藍の館へ行きます。約6kmのコースです。

※藍の館で昼食を取ります。入館、藍染め体験等する人は個人負担でお願いします。

※今回、藍住歩こう会（藍住町ウォーキング協会）の発足会を行います。

日時 10月21日（日）

午前9時45分～午後1時（10時出発）

集合場所 緑の広場・管理棟前

参加費 300円（保険料）

☆スポーツクラブ個人会員は無料

*9時45分からストレッチ体操をします。

※毎月第3日曜日に歩いていきます。気

軽にご参加ください。

問 あいずみスポーツクラブ

（☎692・5000）

おでかけウォーキング

秋の飛鳥を訪ねて

（高松塚・橘寺・甘樫丘）

日時 11月10日（土）

午前6時30分出発

午後6時30分帰着予定

集合場所 プール跡駐車場

参加資格 スポーツクラブ会員で10km

を完歩できる方

募集人数 40人（先着順）

参加費 4,000円

申込期間 10月17日（水）～11月2日

（金）

1 弁当・飲み物は各自持参してください。ごみは持ち帰りましょう。

2 車内禁煙のご協力をお願いします。

3 雨天のときは中止になる場合があります。

ります。

4 団体行動とし、途中下車はできません。歩行中体調が不調となった場合等は、バスにご乗車ください。

5 11月2日以降のキャンセルについては、参加費の返金はありません。

5 11月2日以降のキャンセルについては、参加費の返金はありません。

では、参加費の返金はありません。

ては、参加費の返金はありません。

申・問 あいずみスポーツクラブ

（☎692・5000）

英会話教室

受講期間 11月12日（月）～平成20年

3月12日（水）

（初級）毎週月曜日 午後7時～8時

※英会話初心者を対象にした講座です。

（中級）毎週水曜日 午後7時～8時

※一般的に用いる英会話の講座です。

※受講日は、都合により変更する場合

があります。

受講資格 町内在住または、在勤者で

20歳以上の方（学生を除く）

場所 コミュニティセンター

研修室

定員 各教室 15人

受講料 3,000円

講師 クロスナーレベッカ

申込期間 10月17日（水）～23日（火）

※抽選後、当選者には11月5日（月）

までに書面で通知します。（初めて

の方を優先）

問 コミュニティセンター

（☎637・3130 火曜日休館）

教育委員会（☎637・3128）

※火曜日のみ、教育委員会で受付します。

第11回 どんぐりまつり

ーどんぐり探検隊集まれ！ー

日時 11月23日（金）

午前9時～午後4時

場所 ドングリランド（高松市）

集合場所 緑の広場 管理棟前

参加費

大人 500円

子ども 300円（4歳以上）

（保護者同伴に限る）

募集人数 先着50人

その他

※バスに乗って行きます。

※昼食は各自ご用意ください。

主 催 町子育て環境づくり

「あいづみ」

申・問 教育委員会

(☎637・3128)

※参加費を添えて申し込んでください。

外国人のための日本語教室

国際交流協会 (I・S)

では日本語教室を開催

しています。



後期の教室は左記のとおりです。外国人の方であれば、どなたでも受講できます。見学もできますのでお気軽にご連絡ください。

日 時 10月11日から 毎週木曜日

午後7時～8時30分

場 所 福祉センター2F

参加費 1,000円

テキスト：みんなの日本語初級Ⅰ

(テキストを持っていない方は、テキスト代が必要です。2,500円)

問・I・S (国際交流協会) 事務局

(☎692・9951)

E-Mail: aizumi_kokusai@garnet.n

tne.jp

平成19年度 コミュニティセンター後期教養講座

受講期間 11月12日(月)～

平成20年3月31日(月)

受講資格 町内在住または、在勤者

で20歳以上の方(学生を除く)

申込期間 10月17日(水)～23日(火)

午前9時～午後5時

◎抽選後、当選者には11月5日(月)

までに書面で通知します。(初めての方を優先)

※応募者が少数の場合は、講座を開催しないことがあります。

※各講座は、教材費としてテキスト代・材料代等が別途に必要です。

※受講日は、都合により変更する場合があります。

申・問 教育委員会

(☎637・3128)

コミュニティセンター

(☎637・3130 火曜日休館)

※火曜日のみ、教育委員会で受付します。



講座名	曜日	時間	講師	定員	受講料
民謡(唄)	第1・3土曜日	午後3時～4時	梅若啄志穂	20人	3,000円
民謡(三味線)		午後4時～5時		15人	3,000円
文化箏(入門)	第2・4土曜日	午後3時～5時	佐野 万博	15人	3,500円
茶道(裏千家)	第2・4金曜日	午後2時～4時(全10回)	天野 宗栄	7人	4,000円
		午後6時～8時(全10回)		7人	4,000円
銀粘土	第2・4土曜日	午前10時～正午	福島 美佳	7人	4,500円
いけばな(小原流)	第1・3木曜日	午後2時～4時	田中 豊梅	20人	2,000円
いけばな(嵯峨御流)	第2・4木曜日	午後7時30分～9時30分	美馬連秀甫	20人	2,000円

相談

女性の人権ホットライン

全国一斉強化週間

11月12日(月)～18日(日)

皆さん、女性の人権ホットラインをご存知ですか。職場における男女差別やセクシャル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力など、女性の人権問題に関する専用電話です。女性の人権擁護委員や徳島地方事務局職員が中心となつて相談に応じています。秘密は固く守られますので、一人で悩まず気軽に相談してください。

電話相談受付 (☎0570・070・810)

○強化期間

平日 午前8時30分～午後7時

土・日曜日 午前10時～午後5時

○通常

平日 午前8時30分～午後5時15分

土・日・祝日 留守番電話対応

建築物の耐震相談(無料)をしませんか

県では、(社)徳島県建築士事務所協会に委託して、毎週水曜日の午後1時

から5時まで、建築物耐震相談所を開
設しています。建物の耐震性能向上に
向け、協会の一級建築士が耐震診断や
改修についてアドバイスをします。お
気軽にご利用ください。

申・問 (社) 徳島県建築士事務所協会
(県建設センター5階)
(☎652・5862)

こころの相談窓口

●精神障害者の家族会・作業所について
地域活動支援センター
「特定非営利活動法人」

すみれ・あいずみ作業所

(☎693・0032)

●こころの病気・ストレス・悩みなど
保健センター (☎692・8658)

催し物・その他

秋のバラまつり



10月27日(土) ～ 11月4日(日)

バラ園では、約270種類、1000
株のバラが咲き誇っています。この
時期は特に花色が美しいので、この機
会に是非ご鑑賞ください。

なお、休日は駐車場が大変混雑しま
すので、緑の広場の駐車場・町民プー
ル跡の駐車場をご利用ください。

問 建設産業課 (☎637・3120)

スポーツフェスティバル が変わります!!

「あいずみファミリースポーツ
フェスティバル」となります。

3歳までの小さな子どもでも、いま
で運動から離れていた方も、ちよつと
参加してみませんか? 家族で、友達で、
一人でも自由に楽しめます。

初めてするニュースポーツに挑戦し
て、ビンゴゲームに参加♪「豪華景品」
が当たるかも!

日 時 11月18日(日) 午前9時か
ら開会式

場 所 藍住中学校体育館・グラウ
ンド・町民体育館他

※詳しくは、A I テレビ等をご覧ください。

問 教育委員会 (☎637・3128)



11月 藍の館イベント

●西小学校児童工芸作品展

日時 11月2日(金) ～ 28日(水)

●琴演奏会 体験学習

日時 11月3日(土) 午前10時～午後4時

●藍の館文化祭 いも餅接待(300人)

日時 11月3日 午前10時30分から

提供 観光物産協会特産品研究グループ

●琵琶楽に親しむつどい

日時 11月4日 午前10時～午後4時

問 藍の館 (☎692・6317)

図書館の行事

★おはなし会

・毎週日曜日 午後2時から

★あかちゃん絵本の読みかかせ会

毎月第2、第4水曜日

10月24日(水)、11月14日(水)

午前10時30分から

★井隈読書会

11月1日(木) 午前10時から

〈11月の課題図書〉

「子どもへのまなざし」

佐々木正美 著

●休館日

毎週月曜日

図書整理日……………10/18(木)

祝日(文化の日)……………11/3(土)

問 図書館 (☎692・0070)

10月は労働保険 適用促進月間

労働保険(労災保険・雇用保険)
は政府が管理し、運営している保
険です。

労働保険は、職場の皆さんが安
心して働くためのものですので、
手続きをされていない事業主の方
は、一日も早く最寄りの労働基準
監督署、ハローワークで加入手続
きを行ってください。

問 徳島労働局総務部労働保険徴
収室 (☎652・9143)



スタジアムに
行く!

○ホームゲームご案内

10月21日(日) 16:00～ vs 京都サンガ F.C.

10月28日(日) 16:00～ vs セレッソ大阪

(試合会場:ポカリスエットスタジアム)

藍住俳壇

近藤紫水選

四国路に 仲睦まじき 秋通路
スカイライン 佐渡一望に 秋澄める
とんぼの 軽さが風に 真向ひぬ
洪滞の 先なるつるべ 落しかな
山門の 立木仁王や 薄紅葉
絵の如く 杭に止まりし 赤トンボ
胸札に 面影合わす 菊の酒
父や母 あればこそ訪う 山もみじ
鈴虫に 金の声また 銀の声
飄々と 白く吹かれて 秋の雲
加 杭に平たく 鬼やんま
開発の

実松 一子 博
佐藤 幸子
宮本 幸子
佐藤 幸子
山本 幸子
奥村 幸子
石川 幸子
秋月 幸子
一宮 幸子
近藤 幸子
紫水 幸子

いきいきサロンのご案内

地域の皆さんが健康で活力ある生活を送れるよう、健康チェックや健康体操、お話、レクリエーション等の内容で各地域老人憩の家で開催しますので、お気軽にご参加ください。

開催日	曜日	時 間	場 所	内 容
10月15日	月	午前9時30分～11時	住吉老人憩の家	健康チェック ベタンク
10月19日	金	午後1時30分～3時	東中富老人憩の家	健康チェック 頭の柔軟体操
10月22日	月	午前9時30分～11時	乙瀬老人憩の家	健康チェック 筋力アップ体操
10月22日	月	午後1時30分～3時	奥野老人憩の家	健康チェック おやつ作り
11月5日	月	午後1時30分～3時	富吉老人憩の家	健康チェック 筋力アップ体操
11月6日	火	午後1時30分～3時	西部老人憩の家	健康チェック 筋力アップ体操
11月12日	月	午後1時30分～3時	東部老人憩の家	健康チェック 筋力アップ体操

年齢・住所に関係なく、ご都合のよい会場にお越しください。

内容：健康チェック・（お話・体操・レクリエーション等）を行っています。

☎ 社会福祉協議会 (☎ 692・9951) 保健センター (☎ 692・8658)



こんにちは赤ちゃん 9月

おくやみ申し上げます

(子の氏名)	(ふりがな)	(性別)	(父)	(母)	(住 所)
熊養心	こはな	女	昌史	真希	東中富字直道傍示
安倍人	(も か)	女	太志	友希	勝瑞字西勝地
宮倉優	(はやと)	女	誠治	美保	乙瀬字青木
玉有美	(み ゆ)	女	弘樹	友美子	東中富字長江傍示
福原奏	(そうた)	男	吉武	英恵	奥野字乾
藍那那	(え な)	女	雄介	亜由美	東中富字権現傍示
下村有	(ゆ き)	女	恵三	幸子	奥野字矢上前
松村音	(じゅね)	女	芳夫	尚美	矢上字西
川口亮	(りょうた)	男	誠治	佳予子	徳命字名田
青山也	(しんや)	男	彰亮	幸子	奥野字原
中筋翔	(しょうた)	男	浩司	さゆり	奥野字矢上前
藤藤愁	(しゅうと)	男	英則	由佳	勝瑞字幸島
藤本夏	(そ う)	男	創	尚美	奥野字東中須
古川義	(かなた)	男	義弘	美恵	矢上字春日
植田萌	(と き)	女	清司	亜実	奥野字乾
藤原花	(も えか)	女	賢徳	唯	富吉字地神
澤寧那	(ね ね)	女	徹	絵美	富吉字中新田
坂東大	(こ こな)	男	克彦	真里	奥野字西中須
寺澤門	(だいご)	男	大毅	康衣	奥野字矢上前
板東叶	(あもん)	男	幸生	澄恵	乙瀬字出来地
竹村元	(かなた)	男	公良	恵美子	東中富字権現傍示
梶本希	(もとき)	男	健	由記	乙瀬字青木
宮本留	(る い)	男	義文	玲子	東中富字北傍示
古田夢	(そ ら)	女	典之	久美子	富吉字中新田
阿部星	(ゆ ら)	女	栄悟	めぐみ	勝瑞字正喜地
坂部杏	(あかり)	女	友也	波子	笠木字西野
唐望渚	(あんな)	女	繁	紀映	徳命字小塚東
越智結	(こ こな)	女	彰	志保	住吉字神蔵
関本祐	(ゆうせい)	男	拓也	瞳	勝瑞字成長
若林佑	(ゆ ら)	女	健祐	知子	徳命字前須西
秋山緒	(ゆうしん)	女	年男	知子	勝瑞字幸島
黒田那	(み お)	女	智久	泰世	勝瑞字幸島
花本樹	(ゆうな)	女	匠司	優子	富吉字豊吉
森咲太	(いつき)	男	誠	絵美	奥野字原
	(しょうた)				勝瑞字正喜地

(氏 名)	(年 齢)	(住 所)
十亀 孝夫	75 歳	住吉字神蔵
逢坂 芳明	55 歳	奥野字猪熊
齊藤 實	87 歳	勝瑞字正喜地
濱 秀吉	64 歳	矢上字春日
田中 コマエ	84 歳	徳命字新居須
秋月 唯夫	76 歳	奥野字前川
米田 ミノリ	97 歳	徳命字小塚
佐渡 旦佳	69 歳	徳命字元村
本城 文夫	60 歳	徳命字前須西
田中 尚子	53 歳	乙瀬字出来地

地域の子どもは、
地域で守り育てましょう

子どもは、私たちの宝です

藍住町青少年健全育成会議

藍住町民生児童委員協議会

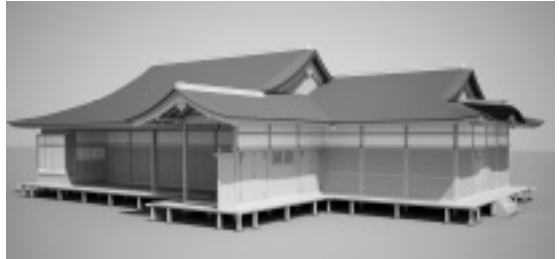
板野西部青少年補導センター

国史跡「勝瑞城館跡」を三次元CGで復元

昨年3月から徳島大学と町が連携し取り組んでいる『国史跡「勝瑞城館跡」を核とした藍住町まちづくり支援プログラム』の一環として16世紀後半の守護町勝瑞の町並みや勝瑞城館跡主殿等の三次元CG（コンピューターグラフィックス）が作成されました。これに伴い10月1日、徳島大学平井教授らのグループから、町長を始めとする関係者に対し、プレゼンテーションが行われました。

勝瑞城館については昔の絵図などが残っていないため、どのような景観だったかは分かっていませんが、近世初期に書かれた大工技術書「匠明」や発掘調査の結果等をもとに復元されており、館の規模・仕様等を推定するには、大変苦労されたとのことでした。今後の発掘調査の結果等も、追加していくとのことでした。

この復元映像は、国民文化祭「戦国浪漫・勝瑞探訪」の企画展示として28日までコミュニティセンター（役場4階）で展示します。主殿が建つまでのシミュレーション画像、庭園や会所等を再現している画像はとてインパクトがあります。この機会にぜひ皆さんもお越しください。



記事名	確 認		先		
	担当課	電話番号	HPの掲載	AIテレビの放送	掲載ページ
「おどる国文祭」イベント	教育委員会	637・3128	○	○	2・3ページ
後期高齢者医療制度	保健衛生課	637・3115	○	○	4ページ
臨時職員募集	総務課	637・3111	○	○	9ページ

まちの情報は

広報あいずみ 毎月15日新聞折り込みで
AIテレビ 1日6回（AIタウン情報）
町政だより 毎月第1木曜日徳島新聞に掲載
ホームページ URL <http://www.town.aizumi.tokushima.jp>
E-mail aizumi@town.aizumi.tokushima.jp

広報あいずみは、新聞折り込み・郵送でお届けしています。
もし、ご近所で広報が届いていないお宅がありましたら企画調整課（☎637・3124）までお知らせください。

たなもと耳鼻咽喉科クリニック

診療科目：耳鼻咽喉科・アレルギー科・気管食道科・小児科

TEL 088-683-3987（サンキューハザード）

マルナカ成長店 南200m エネオスはある

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:45～12:00	○	○	○	○	○	○
14:30～18:30	○	○	○	○	○	○

● 当院ホームページ <http://www.tanamoto-clinic.jp>
● 携帯電話 インターネットから順番予約 get1052@paa.jpへ空メール

増田クリニック

TEL:088-693-3020
藍住町役場東500m

● 診療科目：内科・循環器科・心臓血管外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:30	○	○	○	○	○	○
午後2:30～6:30	○	○	○	○	○	5:30まで

心も体も再起動……三食“仲間”つき！

“通塾生”募集中！

脱・ニート 引きこもり！

◆ 厚生労働省委託実施事業

若者自立塾 四国

E-mail: jiritujuyuku@shikoshin.com

■ ボランティアスタッフを募集しています。
■ 説明会 随時開催中。 ※詳しくは、お問い合わせください。

◆ お問合せ・お申し込みは

運営本部 TEL.088-692-0713

受付時間／平日 午前10時～午後8時（他の時間帯は 090-5713-1721 横山まで）
<http://shikoshin.com/> 団体名／四国進学会株式会社